



今年度も
やります

課長マニフェスト

本年度も、町の幹部職員がそれぞれの組織の目標を示し、目標達成に向けた取り組みを進め、その成果を評価していくため「課長マニフェスト」を定めました。目標実現に向け、これまで以上に住民の皆さんの期待に応えられる、信頼される町政を構築していきます。なお、マニフェスト全文は、町のホームページに掲載しています。

図政策推進室 ㊦ 424

課長名	重点課題
①政策推進室長 代光弘	第5次総合計画の策定、行政改革の推進、重要施策の実施、政策研究を通じ、活力と魅力あふれるまちづくりに取り組みます。
②総務課長 駒村昇	選挙啓発活動、相談体制の充実、職員の人材育成による組織力の強化を図り、責任と信頼のある町政を推進します。
③財務課長 齊藤隆男	自主財源の確保、経常経費の節減、普通財産の売却、入札執行等を通して財政健全化に努めます。
④秘書広報室長 萩原清司	町の施策をわかりやすくお伝えするとともに、行政と住民の架け橋になることをめざします。
⑤税務課長 細谷俊夫	個人住民税収納率の向上、口座振替制度の推進や税負担の公平性の確保に取り組みます。
⑥自治安心課長 伊東正男	地縁型・テーマ型の多様な住民協働を通して、「くらしの安心」をキーワードに、住民同士のつながりの場面を演出していきます。
⑦住民課長 落合行雄	常に誠実で思いやりのある対応を心がけ、向上心をもって住民満足度の高いサービスの提供に取り組みます。
⑧福祉課長 三室茂浩	相談の対応に必要な「聞く力」「伝える力」「想像する力」を課員が高めることに努め、一人ひとりにしっかり対応していきます。
⑨健康増進課長 金井塚和之	高齢者が健康で生きがいを感じ、笑顔あふれる暮らしができるようなまちづくりおよび住民の健康づくりの保持・増進に努めます。
⑩こども支援課長 森田一美	子育てにかかる経済的負担の軽減や安心して子育てができる環境整備のための施策などを推進します。

課長名	重点課題
⑪環境課長 山本明	ごみの減量化やリサイクル施策と環境保全の観点に立った環境施策を推進し、住民の健康で、安心・安全な生活の保全に努めます。
⑫観光産業課長 佐久間文乃	「魅力あふれ、喜びいっぱい、幸せになれる町」のため産業の振興と農地行政、消費者行政の充実に努めます。
⑬都市計画課長 鈴木喜久次	土地区画整理事業、公園等の整備、緑地保全、開発許可等の業務により、みどり豊かで安心のまちづくりを推進します。
⑭道路交通課長 小林孝好	道路整備工事や道路維持管理等の業務により、住民にとって安全で快適な道づくりを推進します。
⑮会計課長 鳥之海行男	公金の収納や支出が適正に行われているかを審査し、厳正な出納事務を行うとともに、安全で確実な公金の管理に努めます。
⑯教育総務課長 横山通夫	学校施設の適正管理やより良い教育環境の形成に努めるとともに、実務経験の蓄積や人材育成、職員同士の協力体制を大切にします。
⑰学校給食センター所長 高橋明生	安全で安心な給食の提供をめざして調理業務を行い、児童・生徒の健全な発育を促すための献立の立案や食育の推進に努めます。
⑱学校教育課長 佐藤和秀	児童生徒一人一人の成長に着目し、生きる力を伸ばす教育を行えるよう、学校支援と教育環境の整備に努めます。
⑲生涯学習課長 伊勢亀邦雄	生涯学習社会の実現に向け、「生き生きと輝く学びの場」として、新しい公民館の開館準備をはじめ、事業を進めていきます。
⑳公民館長 鈴木愛三	「学びたい」「知りたい」と願う人たちの自分づくり、仲間づくり、地域づくりの輪が広がるように活動を進めていきます。
㉑図書館長 杉山加栄子	子ども読書活動の推進と、「地域の情報拠点」として地域住民の生活に役立つ図書館をめざします。
㉒文化財保護課長 鈴木義雄	事業をバランスよく実施するとともに、施設維持管理・資料保存管理を行い、いつでも気持ち良く利用できる施設経営に努めます。
㉓上下水道課長 前嶋功	安心・安全・安定給水の確保及び公共下水道の普及率を高め、生活環境の向上と雨水対策に努めます。
㉔議会事務局長 池上義典	職員間の共通理解・共通認識を深めるとともに、さまざまな問題に対処するため調査研究を行っていきます。

①一般会計の歳入・歳出 ※繰越明許費を含みます

費目	歳入		収入率	費目	歳出		執行率
	予算額	収入額			予算額	執行額	
町税	70億 8,873万円	72億 8,096万円	102.7%	議会費	1億 2,858万円	1億 2,523万円	97.4%
地方譲与税 地方特例交付金等	6億 5,658万円	6億 9,811万円	106.3%	総務費	17億 2,796万円	15億 3,124万円	88.6%
地方交付税	4,049万円	7,455万円	184.1%	民生費	41億 2,272万円	37億 3,656万円	90.6%
分担金および負担金	1億 8,545万円	1億 6,004万円	86.3%	衛生費	15億 1,166万円	8億 1,234万円	53.7%
国・県支出金	16億 0,078万円	13億 5,133万円	84.4%	土木費	13億 1,956万円	12億 4,531万円	94.4%
繰入金	3億 0,069万円	3億 0,069万円	100.0%	消防費	3億 8,561万円	3億 8,557万円	100.0%
繰越金	7億 8,406万円	7億 8,406万円	100.0%	教育費	18億 0,087万円	14億 5,158万円	80.6%
町債	17億 7,640万円	7億 9,730万円	44.9%	公債費	11億 6,553万円	11億 5,792万円	99.3%
その他	3億 9,248万円	4億 1,465万円	105.6%	その他	6億 6,317万円	6億 3,153万円	95.2%
合計	128億 2,566万円	118億 6,169万円	92.5%	合計	128億 2,566万円	110億 7,728万円	86.4%

②町債（借入金）

■町債は、学校や公園、道路などの公共施設建設や用地買収のための資金を、国や銀行などから借り入れるものです。

	町債（借入金）		
	下半期償還額	下半期借入額	借入残高
総務関係	7,449万円	2,070万円	7億 7,992万円
民生関係	596万円	2億 1,490万円	3億 0,705万円
衛生関係	809万円	1,480万円	5億 1,142万円
土木関係	2億 2,165万円	3億 9,160万円	30億 0,982万円
教育関係	8,635万円	1億 3,730万円	11億 2,990万円
その他	1億 9,607万円	1,800万円	44億 5,500万円
合計	5億 9,261万円	7億 9,730万円	101億 9,311万円

④特別会計

■特別会計は、特別の目的や利便のために一般会計と区分して経理される会計で、それぞれ独自の予算を組んでいます。

区分	予算額	収入済額	収入率	執行額	執行率	差引
国民健康保険	46億 0,838万円	42億 5,025万円	92.23%	43億 6,217万円	94.66%	△ 1億 1,192万円
後期高齢者医療保険	3億 4,115万円	3億 1,968万円	93.71%	3億 0,642万円	89.82%	1,326万円
介護保険	17億 7,841万円	16億 9,248万円	95.17%	15億 4,516万円	86.88%	1億 4,732万円
下水道事業	8億 6,264万円	7億 5,036万円	86.98%	7億 2,547万円	84.10%	2,489万円

⑤企業会計

■企業会計は、企業としての経済性を発揮しながら運営していく会計で「独立採算制」を原則としている事業です。町では水道事業がこれにあたります。

区分	収益的収支 (営業部門)	資本的収支 (建設部門)
収入	7億 1,914万円	2億 3,463万円
支出	5億 2,145万円	5億 8,043万円
差引	1億 9,769万円	△ 3億 4,580万円

●資本的収支での不足分は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。
●企業債残高 16億 5,937万円

-平成 25 年度下半期-

三芳町 財政状況

図財務課財政担当 ㊦ 414

町では、皆さんに納めていただいた町税などがどのように使われているのかをお知らせするため、年に2回、財政状況を公表しています。今回は平成 25 年度下半期（10月から3月※上半期4月から9月分を含む）の状況をお知らせします。（平成26年3月31日現在）

③町の資産・貯金（基金）

町の資産・貯金（基金）	
土地	32万 9,449.59㎡
建物	9万 0,135.42㎡
出資による権利など	6,042万円
有価証券	179万円
基金	13億 4,403万円

詳しいデータは町のホームページで公開中です。

「三芳町」で検索

※広報紙での数値は、千円の位を四捨五入しています。